

街 道	中 山 道	調査地域	岐阜県中津川市～長野県塩尻市	縮 尺	1/ 25,000	0 500 1000 1500 2000		NO.11																																
ゾーン名	遺跡と古の生活にふれる道																																							
市町村名	日出塩駅	本山宿	塩尻市	洗馬駅	洗馬宿																																			
位 置 図																																								
凡 例	<table border="0"> <tr> <td>— (赤) 街道(車両通行可能)</td> <td>— (紫) 一般国道(直轄)</td> <td>— (茶) 「歩こう木曽路」ルート</td> <td> 既設木曽広域案内板</td> <td> 既設案内板</td> <td> 既設ベンチ</td> <td> 既設パーキング</td> <td> 鉄道駅</td> </tr> <tr> <td>- - (赤) 街道(車両通行不可)</td> <td>— (青) 一般国道(直轄以外)</td> <td>— (茶) 中部北陸自然歩道</td> <td> 既設宿案内板</td> <td> 新設コース案内板</td> <td> 道の駅</td> <td> 既設トイレ</td> <td> 温泉</td> </tr> <tr> <td>- - (青) 街道消滅区間</td> <td>— (黒) J R</td> <td>- - (茶) 市町村境</td> <td> インフォメーション</td> <td> 既設誘導サイン</td> <td> 資料館</td> <td> 分岐案内(自然歩道と共有)</td> <td> 分岐案内(歩こう木曽路・単独)</td> </tr> <tr> <td>● 史跡位置</td> <td>○ バス停</td> <td>- - (茶) 県 境</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td> 分岐案内(自然歩道・単独)</td> <td></td> </tr> </table>								— (赤) 街道(車両通行可能)	— (紫) 一般国道(直轄)	— (茶) 「歩こう木曽路」ルート	既設木曽広域案内板	既設案内板	既設ベンチ	既設パーキング	鉄道駅	- - (赤) 街道(車両通行不可)	— (青) 一般国道(直轄以外)	— (茶) 中部北陸自然歩道	既設宿案内板	新設コース案内板	道の駅	既設トイレ	温泉	- - (青) 街道消滅区間	— (黒) J R	- - (茶) 市町村境	インフォメーション	既設誘導サイン	資料館	分岐案内(自然歩道と共有)	分岐案内(歩こう木曽路・単独)	● 史跡位置	○ バス停	- - (茶) 県 境				分岐案内(自然歩道・単独)	
— (赤) 街道(車両通行可能)	— (紫) 一般国道(直轄)	— (茶) 「歩こう木曽路」ルート	既設木曽広域案内板	既設案内板	既設ベンチ	既設パーキング	鉄道駅																																	
- - (赤) 街道(車両通行不可)	— (青) 一般国道(直轄以外)	— (茶) 中部北陸自然歩道	既設宿案内板	新設コース案内板	道の駅	既設トイレ	温泉																																	
- - (青) 街道消滅区間	— (黒) J R	- - (茶) 市町村境	インフォメーション	既設誘導サイン	資料館	分岐案内(自然歩道と共有)	分岐案内(歩こう木曽路・単独)																																	
● 史跡位置	○ バス停	- - (茶) 県 境				分岐案内(自然歩道・単独)																																		
みどころガイド	観光地・文化施設		中山道(木曽街道)の主な史跡																																					
	本洗馬歴史の里 (H 11.6 未開館)		日出塩一里塚跡	牧野一里塚跡	おうたの清水	洗馬宿の追分道標																																		
	江戸時代の文人、菅江真澄が滞在した釜井庵、歴史資料・洗馬焼等を展示した資料館、復元した登り窯洗馬焼和兵衛窯などがある。		日出塩集落の北入り口、中山道東側にあり、「一里塚」と書かれた標柱が建てられている。	牧野薬師堂のすぐ下、中山道東側に建てられている。木製の標柱で「牧野一里塚跡・京へ72里・江戸へ60里」と書かれている。	街道西側の段丘上の中程より清水が湧き出ている。ここは木曽義仲の軍勢と出会った今井兼平が、義仲の馬の足をこの清水で洗って疲労を癒したと伝えられている。	中山道と北国脇往還との分岐点に建てられている。130cm程の道標で、表面には「右中山道・左北国往還善光寺道」と書かれている。																																		